

件名

品川駅北口駅改良・駅ビル整備他工事 現場見学会

概要及び目的

品川駅北口駅改良・駅ビル整備他工事は、北側コンコースに新たに2箇所の改札口を設置し、通路を7mから18mに拡幅して混雑緩和を図るものです。また、エレベーターを8箇所増設しバリアフリールートを拡充、新しい駅ビルを建設して商業施設を整備するものです。

本工事は、品川駅をよりアクセスしやすい駅に進化させるもので、利用者と地域全体の利益向上が期待されています。東京の主要な交通ハブであり、日々の利用者の流れを妨げずに進める必要があります。他の周辺工事との調整を含め、多くの課題を解決しながら進行しています。この施工状況を現場見学で確認しました。

工事概要：駅ビル新築 構造：鉄骨造(S造) 規模：地上9階、地下1階 延床面積：57,029m² 高さ：59.0m 掘削深さ：24.4m
用途：駅舎、店舗、事務所

総合現業事務所解体 構造：鉄骨造(S造) 規模：地上8階 延床面積：3,964m² 高さ：33.0m 用途：事務所

見学先詳細

工事名	品川駅北口駅改良・駅ビル整備他工事		
事業主体	東日本旅客鉄道株式会社 東京建設プロジェクトマネジメントオフィス		
発注者	東日本旅客鉄道株式会社 東京建設プロジェクトマネジメントオフィス		
施工者	品川駅北口駅改良・駅ビル整備共同企業体 代表：株式会社大林組 東京本店		
見学日	令和6年6月5日	参加者	13名
備考	JR東日本：東日本旅客鉄道株式会社 企業情報 進行中の建設プロジェクト 駅改良・開発プロジェクト ⑦品川駅改良・品川車両基地跡地開発 https://www.jreast.co.jp/construction/station/#station03 JR東日本：東日本旅客鉄道株式会社 ニュースリリース 2023年度 2023年8月29日 本社 まちづくり 品川駅街区地区における開発計画について https://www.jreast.co.jp/press/2023/20230829_ho01.pdf		



出典：大林組JR品川駅北ビルJV工事事務所 現場見学会資料



工事箇所および現場見学状況写真